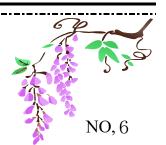
校長室だより

八代市立龍峯小学校 校長 村嶋 博史

「学びを生かす子供」

~自信と誇りをもった「きらりと輝く龍峯っ子」の育成~



「藤棚の剪定」お世話になりました

5月17日(日)の午前7時から、本校の藤棚の 剪定作業が行われました。

興善寺町の川上様をはじめ、興善寺町と岡町中の保護者の皆様、PTA運営委員及び各地区委員の皆様によって、作業は進められ、伸びた芽などが決まった長さに切りそろえられました。

休日の早朝にもかかわらず、30人弱の方々にお 集まりいただき、心より感謝申し上げます。

あの美しい花は、このような地域の方や保護者の皆様のご尽力によって、毎年咲いていることを子供たちにも伝え、龍峯小学校のシンボルでもある藤棚を誇りに思う心を育てていきたいと思っています。



剪定作業は、この後も続きますが、どうぞよろしくお願いします。

学校再開に向けた段階的な登校の様子

本日(5月21日)は、学校再開に向けた段階的な登校日の3日目でした。

学校では、これまで家庭で取り組んだ学習の定着度の確認及び補習などを行っています。子供たちは、数ヶ月間に及ぶ休校から生活リズムが一変し、心身共にきつい思いをしているんだろうなぁと思い、各教室をのぞくと、その思いとは違い、学べる喜びをひしひしと感じているのでしょう、きらきらと目を輝かせながら先生の話を聞いたり、活動したりしている子供が多くいました。これからもずっと「早寝・早起き・朝ごはん」で生活リズムを整え、登校してほしいと思いました。

登校は再会しましたが、新型コロナウイルス感染症が終息したわけではありません。学校では、こまめな手洗い・うがいの奨励、常時換気、子供たちが触れるところの消毒、密を避ける学習活動の工夫などの感染予防対策をとっています。しかし、マスクを付けずに登校する子供がいましたので、是非お子様にマスク付けて登校するようにご指導お願いします。



子育て一口メモ 「自らに由(よ)らせる」

子育ての要(かなめ)は「自由」。「自らに由らせる」(※参照)。だから自由というのは、自分で考えさせる。自分で行動させる。そして、自分で責任を取らせることを意味する。好き勝手なことを、子供にさせることではない。親の過干渉は、子供から考える力をうばう。親の過保護は、子供から行動力をうばう。そして、親のでき愛は、子供から責任感をうばう。子育ての目標は、子供を自立させること、それを忘れてはいけない。 幼児教育家 はやし浩司

※「由らせる」……何かを理由にする。因由(物事の起こりとなること)